

大豆だより

JA 能美

第2号

令和元年6月17日

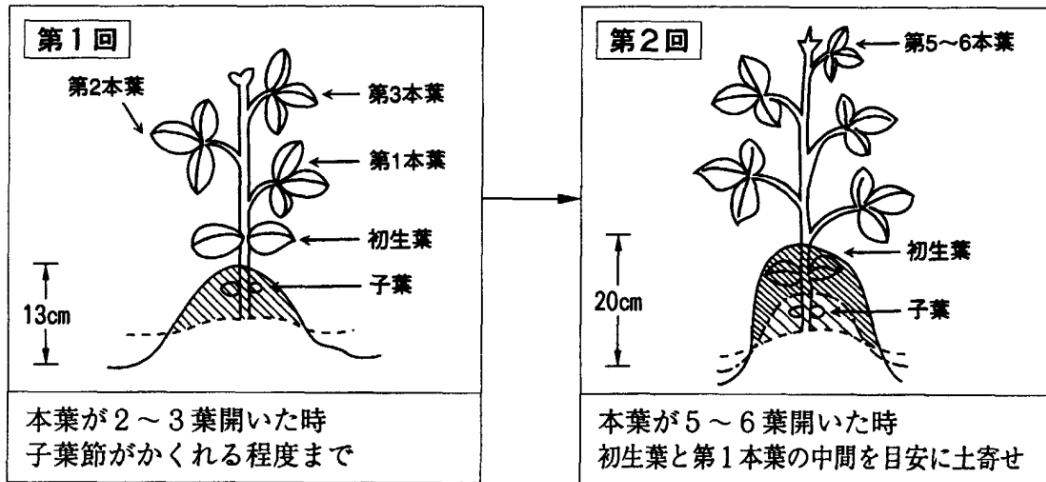
良質・多収に向けて2回の土寄せを徹底！

1 生育概況

播種作業は5月末頃から始まり、出芽苗立は概ね良好です。
現在、播種の早いところでは本葉1～2葉期となっています。

2 土寄せの目的とポイント ～2回培土の実施～

土寄せは、根量増大、倒伏防止、雑草抑制効果があり、収量を高めるための重要な作業です。



- ① 株元に十分土寄せし、うねの中央部が低くならないようにしてください。
- ② 遅くとも開花期（7月20日頃）までに2回行いましょう。
- ③ 土寄せによる溝は、必ず排水溝につないでください。

停滞水によって一度生育不良になると、葉色が回復しても生育量が不足し、収量低下につながります。土寄せによる溝が排水溝につながっているか十分に点検し、排水対策を徹底してください。

3 土寄せ時期の目安

播種期	第1回土寄せ(2～3葉期)	第2回土寄せ(5～6葉期)
5/27～6/5	6/18頃～	7/1頃～
6/6～	6/26頃～	7/8頃～

- ① うね立て同時播種の場合は、第1回目の土寄せは原則不要ですが、雑草対策を重視する場合は、実施してください。

除草剤散布については裏面を参照のこと

4 追肥(大豆一発肥料を使用している場合は、追肥不要)

施用時期	肥料名	10a当たり施用量(kg)
第2回土寄せ時	硫 安	10
	LPコート70	20
7月下旬(開花期10日後) (第2回土寄せ時にLPコート70 を施用した場合は不要)	硫 安	10~20

- ① 肥料焼けを防ぐため、大豆の葉に露のない時に施用する。
- ② 過繁茂の場合は施用しない。

5 除草剤散布

薬剤名	適用雑草	使用時期	使用量(10a当たり)		使用回数	備考
			薬量	希釈水量		
ナブ乳剤	一年生イネ科雑草	雑草生育期 イネ科雑草3~5葉期 但し、収穫30日前まで	200ml	100L	1回	雑草茎葉散布
ポルトフロアブル	一年生イネ科雑草	雑草生育期 イネ科雑草3~10葉期 但し、収穫30日前まで	200~300ml	100L	1回	雑草茎葉散布
大豆バサグラン液剤	一年生雑草 (イネ科を除く)	大豆の2葉期~開花前 雑草の生育初期~6葉期 但し、収穫45日前まで	100~150ml	100L	1回	雑草茎葉散布または全面散布
		大豆の生育期 雑草の生育初期~6葉期 但し、収穫45日前まで	300~500ml			畦間雑草茎葉散布
ロロックス	一年生雑草	大豆本葉3葉期以降 雑草生育期(草丈15cm以下) 但し、収穫30日前まで	100~200g	70~150L	1回	畦間、株間処理
タッチダウンiQ	一年生雑草	雑草生育期 但し、収穫前日まで	250~500ml	25~50L	2回以内	畦間処理
バスタ液剤	一年生雑草	本葉5葉期以降 雑草生育期 但し、収穫28日前まで	300~500ml	100~150L	3回以内	畦間処理
プリグロックスL	一年生雑草	雑草生育期(草丈30cm以下) 但し、収穫3日前まで	600~1000ml	100~150L	4回以内	畦間処理
ラウンドアップマックスロード	一年生雑草	雑草生育期 但し、収穫前日まで	200~500ml	通常散布 50~100L 少量散布 25~50L	2回以内	畦間処理

※大豆の畦畔除草には、タッチダウンiQ、バスタ液剤、プリグロックスL、ラウンドアップマックスロードの4剤が使用できます。大豆、周辺ほ場へのドリフトに十分に注意してください。

※タッチダウンiQ、ラウンドアップマックスロードは同成分の薬剤ですので使用回数等にご注意ください。

くわしいことは、JA営農指導員にお尋ね下さい。